

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1 年	2	選択
担当教員			
美藤 信也			

授業のねらい（概要）	本授業では、DPに記載のある調査・研究のために必要となる様々なスキルを身につけ、企業や産業が直面する諸課題に対し、高度な判断能力、分析能力を身につけます。また、実践的な問題解決能力及び、管理運用能力を養い、知識共盤社会を支える高度で知的な素養を養成します。詳細な内容として、本授業では、最初に学部で学んだマーケティングの知識を再確認します。次に、競争とマーケティングにスポットを当ててから、サービス・マーケティングやグローバルマーケティング等の現在のマーケティングで重要かつ最新のテーマを幅広く学び、高度なマーケティング知識を習得します。そして、各履修者が修士論文を作成するために必要なマーケティングに関する基礎力と応用力を身につけます。		
授業計画	第1回	ガイダンス（①本講義の進め方・評価の仕方、②マーケティング特論で何を学ぶか。） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第2回	マーケティングSTP①（市場細分化とターゲティング） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第3回	マーケティングSTP②（ポジショニング） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第4回	マーケティング・ミックス①（製品戦略） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第5回	マーケティング・ミックス②（価格戦略） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第6回	マーケティング・ミックス③（流通チャネル戦略） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第7回	マーケティング・ミックス④（プロモーション戦略） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第8回	戦略的マーケティング①（事業ドメインとPPM） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第9回	戦略的マーケティング②（3つの基本戦略） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第10回	戦略的マーケティング③（市場地位別戦略） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第11回	サービス・マーケティング①（サービスの分類と特製） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第12回	サービス・マーケティング②（サービス業のマーケティング戦略） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第13回	グローバルマーケティング①（製造業のグローバル・マーケティング戦略） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第14回	グローバルマーケティング②（流通業のグローバル・マーケティング戦略） 予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること	
	第15回	まとめ	

	予習（時間）：事前に配布された資料等を読んでおくこと。レジュメやプレゼンテーションの準備を行うこと。 復習（時間）：授業で指導した内容やポイントを復習すること
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	①調査・研究のために必要となる様々なスキルを身につけ、企業や産業が直面する諸課題に対し、高度な判断能力、分析能力を活用することができる。 ②実践的な問題解決能力及び、管理運用能力を養い、知識共盤社会を支える高度で知的な素養を身につけている。
到達目標	①マーケティングに関する最新のテーマを幅広く基礎的知識から高度な専門知識までを修得します。 ②各履修者が、修士論文を作成するために必用なマーケティングに関する事柄を身に付け、修士論文の作成を目指します。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	小テストなどの全体的な注意点などは、授業内で解説する。
履修上の注意	各履修者の積極的な授業での取り組みや発言を期待します。
成績評価の方法・基準	レジュメの発表、プレゼンテーションの内容及びレポートの課題等で総合的に評価する。
教科書	
参考書・教材	
備考	講義科目
教員との連絡方法	メール（アドレスは、授業内で周知）